

京都府立城陽支援学校

## 病弱通級指導教室

〒610-0113

京都府城陽市中芦原1-4

TEL:0774-53-7100

<https://www.kyoto-be.ne.jp/jyouyou-s/cms/>



～地域でかがやき、はばたくために～

病弱通級指導教室では、自立活動の指導を中心に、一人ひとりが抱える困難の改善を図り、自分らしく過ごせるようになる力を高めることを目指しています。

地域支援センター  
「サポートJOYO」

不登校に関する相談や支援を行っています。

学習と治療の両立  
「病弱教育部」

南京都病院に入院している小・中学生の教育を行っています。

### 城陽支援学校の所在地

車

#### 城陽支援学校へのアクセス

JR奈良線 山城青谷駅下車 徒歩20分

近鉄京都線 新田辺駅下車 バス15分  
「南京都病院」にて下車  
バスの乗車時間は、交通状況によって変わります。



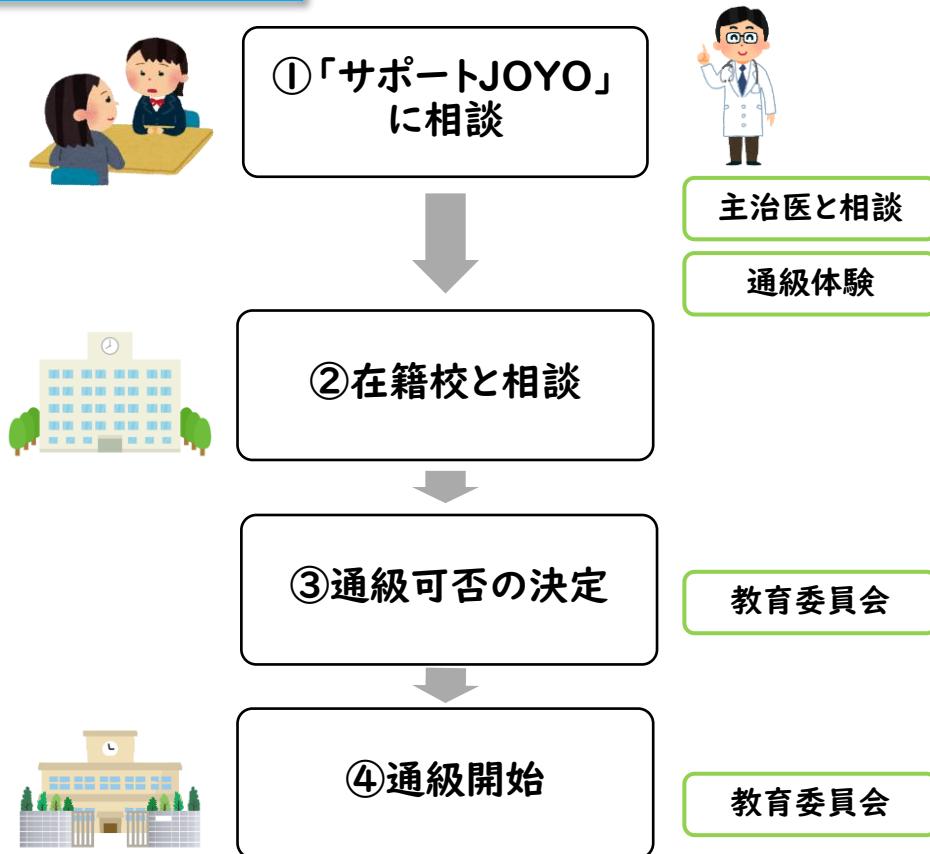


## 本校の通級対象の子ども

- ・本校校医等に診察を受け、本校の「通級による指導が適切である」と判断された児童生徒
- ・京都府山城教育局管内の小・中学校の在籍生で、本校に通級できる児童生徒
- ・登校できていない状態が続いている児童生徒
- ・病弱又は身体虚弱の程度が、通常の学級におおむね参加できるが、一部特別な指導を必要とする児童生徒

通級指導教室をご希望の方は、サポートJOYOにご相談ください。

## 指導開始の手続き等



- ・サポートJOYOが保護者や児童生徒と教育相談を行い、通級体験などを行います。
- ・その後、通級が適切かどうかを判断し、保護者にお知らせします。

## 通級指導の開始から終了まで

(開始) 保護者・本人と相談し、実施内容等を検討します。  
 (通級中) 定期的に地域の小・中学校に通級の様子を報告します。  
 (終了) 指導開始約5か月を目途に終了します。  
 通級指導期間：前期 5～10月(8月除く)  
 後期 11～3月

## こんな学習をします

### 〈自己理解、ストレスの対処法など〉

「自分の感情」に気付き、「自らの意思でコントロールする方法」「自分らしい表現方法」や「ストレスをうまく緩和させる方法」について学習します。

### 〈コミュニケーション、人間関係、SSTなど〉

対人関係上、必要となる行動のコツや良好な人間関係をつくるためのスキルについて学習します。

- ① 自分を知る。  
(気持ちや行動について)
- ② 感情について考える。  
(喜び、怒りなど)
- ③ ものの受け取り方や考え方のバランスをとってストレスを小さくする。
- ④ 呼吸やからだを使ってリラックスの仕方を学ぶ。
- ⑤ 得意なことや趣味を通して自信をつける。  
など

- ① 上手な会話の仕方について学ぶ。
- ② 言いたいことをうまく伝える方法を知る。
- ③ 場に応じた態度や服装、表情や話し方、人との距離感などを知る。
- ④ 担当者と会話やゲームをして交流する。  
など

自分の好きな活動に取り組むことで心の安定を図り、それを楽しみに通級指導教室へ通えることを目指します。



人と関わりながら、自分らしく過ごせる居場所となるようにしています。



※その他、状況に応じて基礎学習を行ったり、自分の身体の状態を学習したりもします。

## 学習の時間

- ・児童生徒の状態や課題に応じて、週1回60分、個別学習を行います。

※通級指導教室で学習した日については、「出席扱い」となるように、地域の小・中学校と本校で連携していきます。

## 通学の方法・経費等

- ・本校へは保護者と共に通学することになります。
- ・通学途中での本人の事故については、独立法人日本スポーツ振興センターの対象となります。
- ・授業料は不要ですが、交通費や教材費等は必要です。